

平成 18 年度資金管理実績（第 3 四半期）について

出納長室では、出納長が管理する資金に係る平成 18 年度の第 3 四半期（10 月 1 日から 12 月 31 日まで）の資金管理実績を取りまとめましたので、お知らせします。

1 資金管理実績の概要

(1) 歳計現金等

	第3四半期 (A)	第2四半期 (B)	対前期比 (A-B)	(参考) 17年度 第3四半期(C)	対前年同期比 (A-C)
平均残高	11,975億円	12,558億円	583億円	9,553億円	2,422億円
利回り	0.120%	0.077%	0.043%	0.023%	0.097%
運用収入	361,393千円	244,696千円	116,697千円	55,878千円	305,515千円

・減債基金の積立などにより平均残高は減少しました。また、定期性預金の金利上昇や
余剰資金の増加による運用期間の長期化により利回りは上昇しました。

(2) 基金

	第3四半期 (A)	第2四半期 (B)	対前期比 (A-B)	(参考) 17年度 第3四半期(C)	対前年同期比 (A-C)
平均残高	10,529億円	9,907億円	622億円	7,281億円	3,248億円
利回り	0.538%	0.467%	0.071%	0.115%	0.423%
運用収入	1,427,386千円	1,165,420千円	261,966千円	210,413千円	1,216,973千円

・減債基金の積立などにより平均残高は増加しました。また、債券や定期性預金の金利
上昇などにより、利回りは上昇しました。

(3) 金融機関種別の預金内訳

- ・歳計現金等の保管先は、期中を通じてすべて都市銀行で行いました。
- ・基金の運用先は、平均残高ベースで、都市銀行 6.9%、信託銀行 44.4%、その他 48.7%
となりました。

2 資 料

運用商品別内訳、平均残高及び利回り推移
金融機関種別預金内訳、基金預金内訳推移

問い合わせ先

出納長室公金管理課

電話 0 3 - 5 3 2 0 - 5 9 1 8

運用商品別内訳

平成18年度第3四半期

	期中平均残高	残高		推移		運用収入 及び 利回り		
		億円	構成比 %	H18.9.30 残高 億円	H18.12.31 残高 億円		増減額 億円	増減率 %
歳計現金等	預金	11,975	100.0	9,894	12,134	2,240	22.6	運用収入 361,393 千円 利回り 0.120%
	定期性預金	11,227	93.8	8,987	11,339	2,352	26.2	
	普通預金	563	4.7	779	129	650	83.4	
	当座預金	185	1.5	128	666	538	419.5	
	債券	-	-	-	-	-	-	
計	11,975	100.0	9,894	12,134	2,240	22.6		
基金	預金	5,925	56.3	5,772	6,950	1,178	20.4	運用収入 1,427,386 千円 利回り 0.538%
	定期性預金	5,923	56.3	5,768	6,950	1,182	20.5	
	普通預金	1	0.0	4	-	4	皆減	
	債券等	4,603	43.7	4,629	4,553	76	1.6	
	その他	1	0.0	1	1	0	0.0	
計	10,529	100.0	10,402	11,504	1,102	10.6		
合計	預金	17,900	79.5	15,666	19,084	3,418	21.8	運用収入 1,788,780 千円 利回り 0.315%
	定期性預金	17,151	76.2	14,755	18,289	3,534	24.0	
	普通預金	564	2.5	783	129	654	83.5	
	当座預金	185	0.8	128	666	538	419.5	
	債券等	4,603	20.5	4,629	4,553	76	1.6	
	その他	1	0.0	1	1	0	0.0	
計	22,505	100.0	20,296	23,638	3,342	16.5		

注1 「歳計現金等」とは、歳計現金に歳入歳出外現金と定額の資金を運用するための基金に属する現金を含めたもの。

注2 「債券等」とは、債券に資産担保証券を含めたもの。

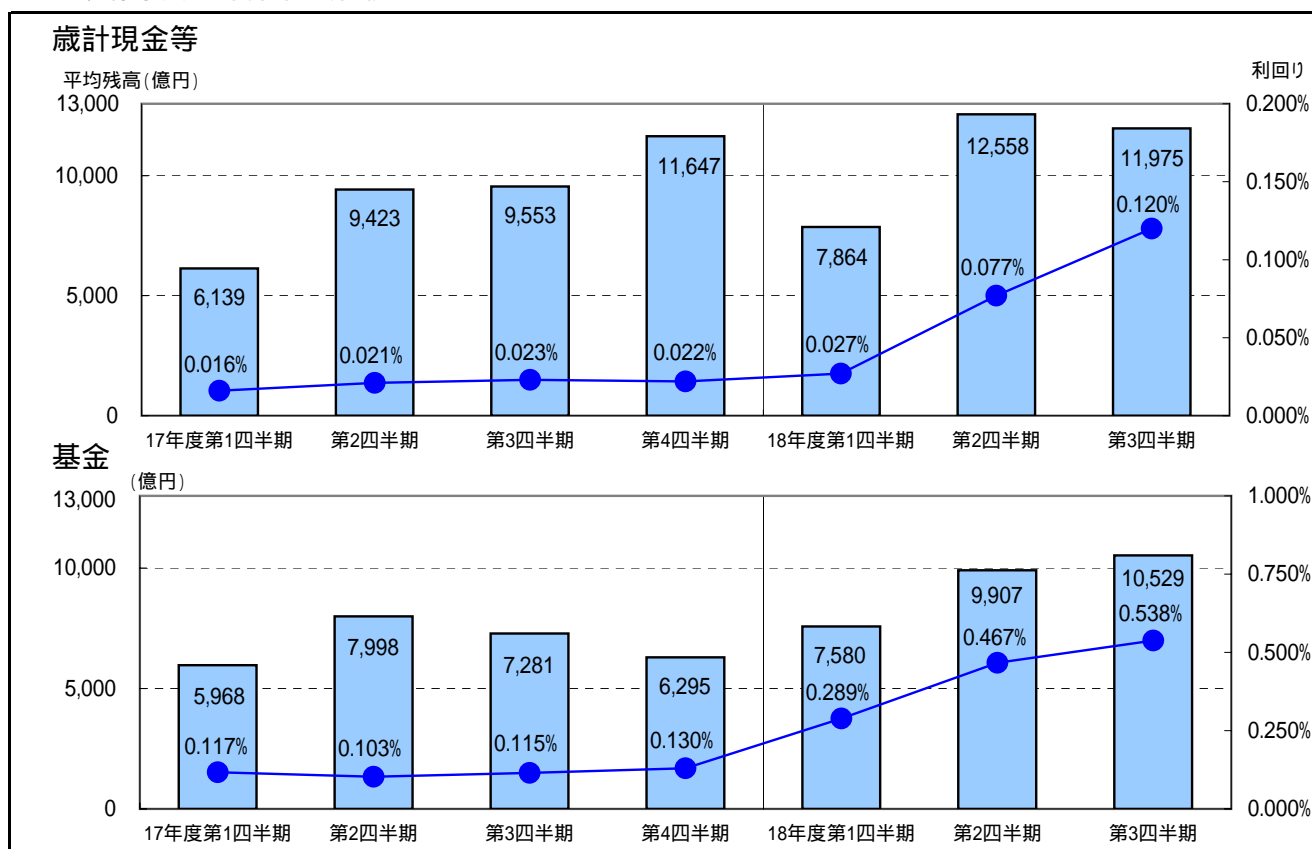
注3 「その他」とは、基金から歳計現金への繰替貸等である。

注4 「運用収入」は、発生主義による額を掲載しており、実際に収入した額とは異なる。

注5 「利回り」は、年率換算した計数を表示。

注6 計数については、原則として、表示単位未満を四捨五入し端数調整をしていないため、合計等と一致しない場合がある。

平均残高及び利回り推移



金融機関種別預金内訳

		第 2 四 半 期				第 3 四 半 期			
		期 中 平 均 残 高		期 末 残 高 (H18.9.30現在)		期 中 平 均 残 高		期 末 残 高 (H18.12.31現在)	
		億円	構成比 %	億円	構成比 %	億円	構成比 %	億円	構成比 %
歳計現金等	都市銀行	12,558	100.0	9,894	100.0	11,975	100.0	12,134	100.0
	信託銀行	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	12,558	100.0	9,894	100.0	11,975	100.0	12,134	100.0
基金	都市銀行	495	8.1	419	7.3	407	6.9	407	5.9
	信託銀行	2,666	43.9	2,526	43.8	2,633	44.4	3,043	43.8
	その他	2,913	48.0	2,827	49.0	2,885	48.7	3,501	50.4
	計	6,074	100.0	5,772	100.0	5,925	100.0	6,950	100.0
合計	都市銀行	13,053	70.1	10,313	65.8	12,383	69.2	12,541	65.7
	信託銀行	2,666	14.3	2,526	16.1	2,633	14.7	3,043	15.9
	その他	2,913	15.6	2,827	18.0	2,885	16.1	3,501	18.3
	計	18,632	100.0	15,666	100.0	17,900	100.0	19,084	100.0

注1 「歳計現金等」とは、歳計現金に歳入歳出外現金と定額の資金を運用するための基金に属する現金を含めたもの。

注2 「その他」とは、地方銀行等である。

注3 計数については、原則として、表示単位未満を四捨五入し端数調整をしていないため、合計等と一致しない場合がある。

基金預金内訳推移

